

さい すい 彩翠会報

第 43 号

東北電子工業高等学校
東北工業大学電子工業高等学校
東北工業大学高等学校
仙台城南高等学校

同窓会事務局

仙台市太白区八木山松波町 5-1

電話 022(305)2111

F A X 022(305)2114

振替口座 02200-6-5819

発行責任者 今野克徳



校歌

作詞 真壁 仁
作曲 金子 登仁

- 一、八木山を いろどるみどり
学園の窓は あかるく
ここに汲む 知識の泉
ここにひらく 心理の扉
早春の丘に かけし
夢よ 希望よ
若きつどいの
- 二、広瀬川 ながれのほとり
友愛の花の環におう
きよく澄む 叡智の瞳
つよくそだつ 正義のこころ
人間のほこりを むねに
きづく 未来よ
若きつどいの
- 三、あたらしい 時代の潮
人生の岸に とどろく
ともに知る 歴史のあゆみ
ともに学ぶ 科学のまこと
栄光のみねを めざして
もゆる 血汐よ
若きつどいの

(昭和30年当時の校舎)

総会ならびに懇親会・レクリエーション大会中止のご案内

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から今年度の総会ならび懇親会、レクリエーション大会は参加者、関係者の健康と安全を第一に考慮した結果中止とさせていただきます。

楽しみにして下さった皆様には、ご迷惑をおかけして誠に申し訳ございません。ご理解のほど、何卒よろしくお願いたします。

なお、令和元年度の事業報告・決算報告、ならびに令和2年度の事業案・予算書案については後日ホームページ等を通じてご連絡させていただきます。

同窓会 会長挨拶



彩翠会長 今野 克徳

春暖快適の候、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。今年で東日本大震災から9年を迎えます。昨年10月には台風19号（東日本台風）が関東・東北各地に風水害をもたらし、県内でも丸森町を中心に河川決壊など浸水被害が発生いたしました。被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。また現在でも尚、各地・各方面で復旧・復興に尽力している同窓生諸氏に敬意を表します。

さて、平成31年度が昨年4月に始まり、5月には248番目の元号である「令和」になり今年度もまもなく終わろうとしております。昨年11月、即位礼祝賀御列の前日でもある中、ホテルメルパルク東京を会場に4年ぶりの関東支部総会を、中川西校長先生・佐々木教頭先生をはじめ、OB教職員の体育科今野先生を含めて、総勢約30名の出席者で総会・懇親会を盛大に開催することができました。関東在任の諸先輩方との和やかな一時を過ごすことが出来ました。関東支部長山田先輩、事務局の同窓生の皆様、お忙しい中企画していただきまして有難うございました。

今年度は東京オリンピック・パラリンピックと、活気溢れる良いスタートがされる年であると思いが思っていたのではないのでしょうか？開催されれば経済的にも期待をしていたところですが、今年の12月に発生した、新型コロナウイルスの感染が世界中で増加し、日本にも広がり、指定感染症に指定されたことにより、政府から不要な外出は自粛要請が出されさまざまなところで弊害が出ております。これ以上の感染拡大を防止する上で、母校でも3月1日に第57期401名の卒業式をアーリーナで行うことを中止し、各教室でオンラインによる卒業式を初めておこないました。57期生にはこの経験をバネにして、次のステージでも大きく羽ばたいて頂きたいと心から祈念いたします。その後も新型コロナウイルスが世界中に蔓延し3月中旬には東京オリンピックの1年延期、欧米諸国ではロックダウン、非常事態宣言が主要都市で出されました。日本でもそのような対応を求められる状況になりました。政府には後手に回らぬよう素早い対応をお願いしたいです。見えないウイルスとの戦いではありますが、同窓生の方々には不要不急の外出は控え、手洗いをこまめにしてください。自己防衛を心がけてください。

同窓会としても、今後の状況をしっかりと見守りつつ、非常時ですので母校、後輩たちに、何がサポートできるかを考えつつ対応してまいります。今後とも同窓生皆様からの、同窓会活動にご理解・ご協力ご支援を賜りますようお願いいたします。同窓生皆様からのお問い合わせは、状況を見て開催することになると思っております。今のところは下記の予定で開催いたします。同窓生の皆さんに声かけを宜しくお願いいたします。また母校は今年度で創立60周年を迎えることにな

学校長挨拶



学校長 中川西 剛

今が改革のとき！

彩翠会の皆様には、日頃より本校教育活動に多大な御理解と御支援を頂いておりますことに、心より感謝申し上げます。また、彩翠会の皆様には新型コロナウイルス感染症拡大に係る「緊急事態宣言」発令に伴う外出自粛等の対応で、公私ともに大変な状況にあるものと推察しております。学校としても、一日でも早い完全な収束を願うばかりです。

さて、3月1日には、例年のように保護者や来賓の皆様をお招きし、第57回卒業式を行うことと準備を進めてまいりました。しかし、集団感染予防の観点から、式辞や答辞等はオンラインで各教室に映像配信し、卒業証書は各教室で担任の先生から卒業生に直接手渡しするという、前例にない形で実施しました。卒業生401名のうち、就職者は60名と例年になく多い人数となり、同窓や関連企業の皆様には、採用について特段の御配慮を頂きました。

一方、東北工業大学（工大）には94名が入学し、うち3名が成績優秀により特待生に選ばれました。また、この春、工大の建築学科を卒業した本校元生徒が工大の大学院（前期課程）に進学したほか、工大の大学院（前期課程・建築学専攻）で学んでいた本校元生徒が東京大学大学院（後期課程）に進学しました。これらの結果は、今後、工大を目指す生徒達の大きな励みとなり、大変嬉しく思っています。

ります。今まで以上に母校を盛り上げていただくことを願います。なお、後輩達の活躍は学校のホームページをご覧くださいませよう願っています。

最後になりますが、今年度より会報送付と同窓生会費の納入方法を変更いたします。詳細については別紙をご覧ください。

工大以外では、国公立大には岩手大等に4名が合格、私立大には早稲田大、法政大、岩手医科大、東北学院大等に167名が合格しました。また、台湾留学を希望していた女子生徒が、難関大である台湾国立師範大学に見事に合格したという、大変嬉しい知らせも入っています。

現在、社会全体が大変困難な時代を迎えています。卒業生には、それぞれが選んだ道に向かって果敢に挑戦して欲しいと願っています。

新年度に入っても新型コロナウイルスの勢いが止まらなかったことから、入学式や始業式を中止せざるを得ない状況となり、特に、新入生や保護者の皆様には不安を与えてしまう結果となつてしまいました。

臨時休校中の学習の遅れが心配されたことから、学習課題の送付や、5月11日からは全校一斉にオンライン授業を開始しました。当初は若干の回線トラブルも発生しましたが直ぐに改善し、全体的にはほぼ完全な形でオンライン授業を行うことができました。6月1日からは学校を再開し、通常授業に入っています。

新型コロナウイルスの影響で、県総体やインターハイ、或いは夏の甲子園大会や全国吹奏

楽コンクールなどの中止が決定され、学校としては生徒達のモチベーションを下げない工夫も必要となっています。

3年生に於いては、就職試験や大学入試の日程等が今後どのように変わるのか心配されますが、大学や企業等の動向を注視しながら迅速に対応してまいりたいと考えています。

また、1年生2年生についても充実した学校生活を送ることができるよう、行事の見直し等を行ったところです。

本校も校名変更から8年目を向かえました。現在、変更当時とは教育を取り巻く環境や生徒・保護者の意識が大きく変化していることから、現在、特に探究科と科学技術の教育内容の見直しを行っているところで

す。本校ならではの教育を目指して改革を進めます。彩翠会の皆様の一層の御理解と御支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に、法人が計画した新型コロナウイルス感染症拡大に係る学生・生徒への経済的支援について、彩翠会からも多大なご支援をいただいたことに、厚く御礼申し上げます。

お世話になりました



教頭 今野 基

平成27年より5年間、彩翠会員の皆様はじめ多くの先生方には大変お世話になりました。平成25年に校名が変更された際、普通科は特進科と探究科に電子科は科学技術科に変更されました。私は主に科学技術科担当の教頭として赴任しました。この間科学技術科の生徒諸君の活躍はめざましく、高校生では初の技能五輪出場を果たしたことや、資格取得の難易度と種類で全国でも10数人しか取得できない全国工業校長協会理事長賞を2年連続受賞するなど、他どの学校もなしえなかった快挙を成し遂げました。城南高校の先生方の粘りと生徒諸君の頑張りには全く敬服致しました。資格取得だけでなく様々な部活動やコンテストでも上位入賞を果たし、何度も新聞やテレビで紹介していただきました。城南高での思い出はたくさんありますが、体育祭や競技大会での生徒のプレーには

驚かされました。クラス対抗リレーで走る選手の走り姿のきれいなこと、バレーのアタック、バスケットボールでのシュートするときの姿など、本当に見とれてしまうほどに格好良い生徒が多かった気がします。そんな彼らも今は卒業して同窓生の一員です。多くの素晴らしい会員に恵まれこれからもますます発展していかれることと思います。同窓会会員の皆様のごさらなるご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

今まで本当にありがとうございました。



数学科 笠原 清

本校の校名は「東北電子工業高等学校」、「東北工業大学電子工業高等学校」、「東北工業大学高等学校」、「仙台城南高等学校」と4回変更されました。私が本校に在学したときの校舎は残念ながら現在、1つも残っていませんが今でも目を閉じると当時の校舎や懐かしい同級生達の

顔、教えて頂いた恩師のことなどが走馬燈のごとく蘇ってきます。

私が25歳で本校に赴任して、あつという間の40年間でした。「夢は叶えるためにある」という諺がありますが、私はその諺がとても好きです。私自身「数学」が好きで、数学の教師になり、母校に奉職できて、とても幸せでした。

生徒の思い出としては、担任して一番手のかかった生徒が卒業してから本校を訪ねてきて、「在学していたとき、先生には大変、迷惑をかけました」と言われたとき、生徒はいつまでも高校生ではなく、日々成長していると思えました。

最近、気づいたことは、校内を歩いていると「こんにちは」と挨拶する生徒が以前よりも多くなったことです。私もすぐ「こんにちは」とかえします。生徒から挨拶されると1日とても清々しい気分になります。

5年前に3ヶ月間入院して、健康の有難みを痛感しました。また、長期入院して学校には大変ご迷惑をおかけしました。現在、薬を飲みながら頑張っていますがこれも校長先生、教頭先生、教職員の方と家族の支えがなかったら、無事、定年を迎えることができなかつたと思いま

す。長い間、本当にお世話になりました。

最後にありますが、今後の仙台城南高等学校の益々の発展と先生方、同窓会の皆様のご多幸、ご健勝をお祈り申し上げます。



工業科 保科 信明

平成二十一年四月、その時はまだ前職在職中であつたので、約一月間は前職を休暇処置として勤務することから教員生活が始まつた。

そんなことで始まつた教員生活も足かけ十一年が過ぎ、人生二度目の退職を迎えることになつた。

この十一年で世の中も変わり、それに伴い学校も生徒も変化してきた。特に世の中のIT化に伴い、子供も大人もスマホに縛られ、SNSに踊らされ自分を見失っている者が増えてきているように思われる。

今の生徒たちは、自分に興味のないことには一切関心を示さないのが常である。これでは、学習の基本であるところの、知らないことを知る喜びや、出来

ないことが出来るようになったことに對する喜びはあり得ないのではなからうか。

昭和二十年代生まれの古い人間には、生徒達の、いや日本の将来が不安でならない。

目標を持ってない生徒たちは、授業にも目標もなく、定期テストに對しても真剣みがなく赤点を取つても危機感を持たない。中間層の生徒たちは合格点だけを取ればいいという状態になり向上心が見られなくなつてい

る。このままでいいとは、先生達はまだかと思つていないであらう。この状況が改善されるのは、残つた先生たちの頑張り如何にあり、大いに期待するところである。



社会科 山本 勝

公立中学校退職後、本校では主に入試広報の仕事と授業を担当しました。同じ教育現場とはいえ、中学校では経験しなかつたことも多く、戸惑うこともありました。多くの同僚に助けられました。ここよく教えて

くださつたみなさまにとっても感謝しています。

入試広報室では「学校案内」の作成を担当し、中学校訪問では、旧知の先生方と話す機会があり、とても楽しく仕事ができました。授業では社会科を担当

し、多様な生徒やクラスの個性にすこし驚きました。生徒の実態に對応し、知的好奇心を喚起するような授業を展開できなかったことが悔やまれます。しかし、今年度後期に担任したクラスでは、素直で、優しい生徒と接することができ楽しい学校生活をおくることができました。

いよいよ退職です。マリッジブルーと同様の意味合いでリタイアブルーという言葉があつてもいいのかな、と思つています。すこし前まで、4月から全く新しい生活が始まるというところで、ワクワクドキドキして心が高揚していたのが、今は憂鬱。新たな一歩を踏み出すことへの恐れ、不安。反面、どのような生活を自分で創りだせるか、とても楽しみにしています。

退職後、また、みなさまにお目にかかれることを楽しみにしています。

5年間大変お世話になりました。ありがとうございます。

学校のお知らせ

部活動

令和元年度も多くの部活動が素晴らしい実績を運動部・文化部共にあげてくれました。

運動部では、硬式野球部が創部初の秋季宮城県大会第3位で



野球部東北大会入場行進

令和元年度も多くの部活動が素晴らしい実績を運動部・文化部共にあげてくれました。文化部においては、吹奏楽部が地区大会、県大会、東北大会を勝ち上がり東日本学校吹奏楽大会に初出場し、コンピュータ部が第1回全国高校対抗eスポーツ大会東北ブロック大会で優勝し全国大会に出場しました。また、ダンス部は全日本高等学校チームダンス選手権大会で3年連続入賞。からくりロボット研究部も宇宙エレベーターロボット競技会全国大会に4年連続出場しました。自然科学部も各種学会や研究会での発表など活躍をしております。

来年度も多くの部活動が各種大会やコンテストで活躍することを期待しております。



吹奏楽部 日本管楽合奏コンテスト全国大会

東北大会に駒を進め、出場した東北大会でも第3位の好成績を収めました。また、フェンシング部・空手道部、レスリング部が鹿兒島インターハイに出場し、フェンシング部の藤沢将匡君が個人フルレで第3位となりました。他の競技においてもボルトリング競技で竹田創君がスポーツクライミング世界ユース選手権において総合2位。ゴルフ競技では、宮城県ジュニアゴルフ選手権において猪股稔平君が第2位となりました。サツ

同窓会活動状況

○第56回 同窓会総会・懇親会

期日 令和元年7月12日(金)
会場 パレス平安

法人本部事務局長樋野隆一様をはじめ、多数の東北工業大学の先生方にもご出席いただきました。その後の懇親会では、今回初めての試みで、母校在校生活動披露でフェンシング部とからくりロボット研究部にそれぞれ活動紹介を兼ねたパフォーマンスを披露していただきました。懐かしい先生方にお会いして、高校生にタイムスリップさせていただきました。



▲からくりロボット研究部活動紹介



フェンシング部活動報告▶

○関東支部総会・懇親会

期日 令和元年11月9日(土) に延長して、11月10日に開催されることとなり、その前日の支部懇親会が開催されました。ルク東京で行われた為タワーの10月に台風19号が関東・東北地『奉祝ライトアップ』をホテル方を横断し、甚大な被害を目的の窓から眺めながらの懇親会と当りにして陛下は大変心を痛ま ました。

期日 令和元年11月9日(土) 部総会となつて、会場が東京ホテルメルパルク東京
11月9日(土)、同窓会関東
支店懇親会が開催されました。ルク東京で行われた為タワーの10月に台風19号が関東・東北地『奉祝ライトアップ』をホテル方を横断し、甚大な被害を目的の窓から眺めながらの懇親会と当りにして陛下は大変心を痛ま ました。

式典『祝賀御礼の儀』を翌月の開催となりましたが、学校からは校長先生・教職員OBの今野昭友先生(体育科)のご出席をいただき、関東在住の同級生を合わせ、総勢30名で楽しいひと時を過ごすことができました。終盤の先輩方との本校校歌を声高らかに斉唱し、またの再開を祈念して会を閉じました。最後になりましたが山田支部長をはじめ森支部事務局長の尽力に感謝を申し上げます。ありがとうございます。



中川西剛校長先生挨拶

(事務局 川畑 仁)

○同窓会レクリエーション第5回ボウリング大会

期日 令和元年11月16日(土)
会場 サンシャインボウル仙台
懇親会 ペガサス

佐々木教頭先生をはじめ角晃司先生、佐藤隆先生、小竹元樹先生など母校の先生方にも参加いただき、皆さん楽しくプレーしていただきました。大会後、場所を移動して懇親会を行いました。今回の優勝者は、ゲストで来ていただいた鎌田晴義氏(学校後援会会長)でした。スコアについては内緒でお願いします。懇親会では、上位入賞者の表彰と豪華景品の贈呈式と大会の感想や高校時代の思い出話を語り合いました。



ボウリング大会懇親会

平成30年度 彩翠会 収支決算書

【収入の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	増 △減	備 考
会 費 (一 般 会 員)	660,000	435,000	△ 225,000	卒業生会員 (@3,000*127名分) 総会時徴収 (@3,000*18名分)
会 費 (新 会 員)	3,950,000	3,890,000	△ 60,000	平成30年度卒業生 (10,000*389名分)
過 年 度 分 収 入	0	0	0	平成29年度卒業生分
総 会 懇 親 会 費	200,000	266,000	66,000	総会懇親会参加費 (一般@3,000×62名、学生7名、ご祝儀80,000)
雑 収 入 1	200,000	52,273	△ 147,727	会報広告代 (50,000)、利子 (2,273)
繰 越 金	4,489,680	4,489,680	0	前年度繰越金
合 計	9,499,680	9,132,953	△ 366,727	

【支出の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	増 △減	備 考	
総 務 費	400,000	458,853	58,853		
会 議 費	300,000	340,456	40,456	役員会・理事会補助 (7回)	
事 務 費	100,000	118,397	18,397	通信費¥57,576、事務経費等¥60,821	
事 業 費	5,750,000	4,071,084	△1,678,916		
事 業 活 動 費	3,300,000	3,395,059	95,059		
内 訳	①会報等印刷	500,000	477,576	△22,424	第41号会報
	②会報発送・送料	1,300,000	1,289,544	△10,456	会報発送処理および郵送料他、封筒代、切手代等
	③データ管理・入力	500,000	411,105	△88,895	データ管理料・払込取扱データ出力 役員ラベル¥411,105
	④総会懇親会費用	500,000	689,500	189,500	参加費から会費徴収し不足分を補助
	⑤その他補助等	200,000	221,333	21,333	学校後援会費、高校野球宮城大会パンフ広告、役員新年会補助
	⑥レクリエーション補助	300,000	306,001	6,001	参加者から会費徴収し不足分を補助
支 部 費	500,000	0	△500,000		
奨 励 費	600,000	539,807	△60,193		
内 訳	①入学・卒業記念品	300,000	389,807	89,807	H30.4 入学生校章¥124,027・H30.3 卒業生ヘススポーツタオル¥120,780
	②インターハイ出場支援	100,000	70,000	△30,000	空手部¥10,000・レスリング部¥30,000・フェンシング部¥30,000
	③新委員を励ます会	100,000	60,000	△40,000	新委員を励ます会¥60,000
	④卒業を祝う会	100,000	20,000	△80,000	空手部¥10,000・レスリング部¥10,000
慶 弔 費	250,000	111,600	△138,400	祝・弔生花、香典、祝儀など10件	
基 金 積 立 金	1,000,000	0	△1,000,000	同窓会基金積み立て	
雑 費	100,000	24,618	△75,382	会費郵便払込手数料¥14,110 / その他振り込み手数料¥10,508	
予 備 費	3,249,680	455,000	△ 2,794,680	・クラブ活動支援金¥100,000・淡路選手激励金¥50,000・宮城産業振興会費¥5,000 ・同窓会事務局費として	
合 計	9,499,680	4,984,937	△4,514,743		

【収支合計の部】

収 入	支 出	次年度への繰越
9,132,953	4,984,937	4,148,016

【基金現在高】

あすか信用組合	定期預金	1,000,000
七十七銀行	定期預金	1,000,000

監 査 報 告

令和元年6月26日 仙台城南高等学校において

監事

1, 現金出納帳 2, 貯金通帳 3, 現金 4, 領収書

監事

等を精査した結果、記載の通り間違いのないことを、ご報告いたします。 監事

杉原 永光
鈴木 美香
菅井 孝展

個人情報の取り扱いのお願い

会長 今野 克徳

個人情報の取扱に関する件で何か申し出がある場合には、お手数ながら学校へ郵便にてお申し出下さい。

お手紙による場合 仙台城南高等学校 同窓会事務局

〒 982-0836 宮城県仙台市太白区八木山松波町 5-1

卒業生の進路状況報告

今春卒業した先輩達の進路状況が確定しました。大学（短大を含む）進学が55.1%、高等技術専門学校・専門学校が24.4%、就職が15%という状況です。就職希望者は、厳しい就職戦線ではありましたが、希望者のほぼ全員が内定しました。3年生の粘り強い取り組みを称えると同時に今後の活躍に大いに期待いたします。

令和元年度大学入学試験合格状況

令和2年4月8日現在

大 学	合格者	大 学	合格者	大 学	合格者
岩手大学	1	北海道医療大学	1	多摩大学	1
山形大学	1	札幌国際大学	1	玉川大学	1
琉球大学	1	青森大学	1	東京電機大学	4
宮城大学	1	八戸学院大学	1	日本大学	3 (2)
《国公立大学 計》	4	青森中央学院大学	1	武蔵野大学	1
東北工業大学	116 (8)	岩手医科大学	1	東京工芸大学	1
東北学院大学	38 (3)	富士大学	1	二松學舎大学	1 (1)
石巻専修大学	7 (1)	東北芸術工科大学	5	神奈川大学	5 (2)
仙台大学	6 (1)	つくば国際大学	1	関東学院大学	1
東北福祉大学	21 (3)	白鷗大学	1	湘南工科大学	3
宮城学院女子大学	1	育英大学	1	金沢工業大学	3
東北文化学園大学	8	埼玉工業大学	1	近畿大学	1
尚絅学院大学	25 (3)	尚美学園大学	1	《県外私立大学 計》	61 (6)
《県内私立大学 計》	222 (19)	秀明大学	1	聖和学園短期大学	2
早稲田大学	1	江戸川大学	1	仙台青葉学院短期大学	3
法政大学	1 (1)	国際武道大学	1	創価女子短期大学	1
駒澤大学	1	城西国際大学	2	国立清水海上技術短期大学	1
国士舘大学	1	聖徳大学	1	《短期大学 計》	7
専修大学	1	千葉工業大学	2	東北職業能力開発大学校	2
東京農業大学	1	中央学院大学	1	《文部科学省所管以外の大学校 計》	2
東洋大学	1	帝京平成大学	1	合 計	296 (25)
札幌大学	1	創価大学	1		

()内は過卒で内数

就職内定状況

内 定 先

TOYO TIRE (株)	(株)テックシステム	(株)メディアリンク	(株)あきんどスシロー
東部電話工事(株)	産電工業(株)	(有)めがね補聴器セガワ	(株) NAV
空調技工(株)	(株)仙台グリーンガーデン	東北大学病院看護助手	(株)濱本ジェネラルコーポレーション
弘進ゴム(株)	太平電気(株)	(株)ミカミ	(株)協和エクシオ
北部電設(株)	(株)ホットマン	(株)アティ・コミュニケーションズ	ハイウェイ-トル-システム(株)
ワキューセニア(株)	(株)東配	県内企業 31社 36名	(株)萬国屋
F-LINE (株)	日産宮城サービスセンター(株)	(株)ジェイ・エス・エス	(株) TKC
東海電機(株)	(株)杉田自動車塗装工業	浅海電気(株)	(株)オーイズミフーズ
(株)カナモト	(株)日産サテリオ宮城	三栄ビルシステム(株)	県外企業 15社 17名
(株)青葉冷凍	引地精工(株)	(株)ケーヒン	自衛隊 自衛官候補生 / 一般曹候補生
アイリスオーヤマ(株)	スマイルモーターズ(株)	三菱重工機械システム(株)	仙台市交通局
日本郵便輸送(株)	(株) Alpha	(株)インテックス	公務員 2件 8名
(株)やまや	(株)菅井商事	(株)トーエネック	

頑張っています

同窓生

〈氏名卒年順〉

株式会社 エム&ユー

会 長

森 育 夫
(3期生)

仙台市宮城野区岩切分台2-9-15
TEL 022-766-8266
FAX 022-766-8267

株式会社 ネオフォレスト

代表取締役

大 場 律 夫
(3期生)

仙台市太白区長町1-1-13
TEL 022-247-9211
FAX 022-247-9212

本田設備設計

代表取締役

本 田 十 三 男
(1期生)

仙台市太白区西中田6-6-1
TEL 022-242-0370
FAX 022-242-2241

株式会社 泉タクシー

代表取締役

高 平 孝 雄
(2期生)

仙台市泉区七北田字新田12-1
TEL 022-372-1133
FAX 022-373-1997

マイ シェェ

代表取締役

石 塚 博 文
(14期生)

仙台市青葉区立町3-1
TEL 022-261-0040
FAX 022-261-1060

コバルト美容室

吉 田 直
(15期生)

仙台市青葉区旭ヶ丘3-14-1
TEL 022-271-6603

株式会社 ブレイン

石 井 幹 雄
(15期生)

仙台市青葉区柏木2-27
TEL 022-344-6410
FAX 022-344-9315

**学校法人角川学園 専門学校
花壇自動車大学校**

教 頭

猪 股 宣 明
(15期生)

仙台市青葉区花壇8-1
TEL 022-222-3838
FAX 022-266-7904

株式会社 仙台教映社

代表取締役

田 山 孝 和
(16期生)

仙台市青葉区小田原5-1-35
TEL 022-216-4853
FAX 022-264-4252

(株) アシスト引越センター

代表取締役

安 田 茂
(19期生)

仙台市宮城野区田子字田子西120-1
TEL 022-794-7552
FAX 022-794-7553

株式会社 カメイ・セキュリティ・サービス

代表取締役

亀 井 昭
(19期生)

仙台市青葉区堤町3丁目12-16
高橋ビル207
TEL 022-341-1488
FAX 022-341-1499

株式会社 K・コンサルジュ

代表取締役

木 田 勝 政
(25期生)

仙台市青葉区北根3-26-7
TEL 022-301-9802
FAX 022-301-9806

R 45・日の出自動車学校

副 管 理 者

奥 山 祐 輔
(26期生)

仙台市宮城野区日の出町2-1-13
TEL 022-283-9777
FAX 022-283-9779

(有) 佐々木電気工事

代表取締役

佐々木 仁 也
(28期生)

仙台市若林区荒井字中在家27-6B-11-L
TEL 022-288-7721
FAX 022-288-7721

株式会社 太陽事務機

代表取締役

若 松 伸 大
(29期生)

仙台市宮城野区高砂1-10-2
TEL 022-254-4616
FAX 022-254-4619

株式会社 登米プラス

営 業 部 長

武 山 祐 樹
(37期生)

名取市上余田字千刈田543-1
TEL 022-383-5588
FAX 022-383-5701

同窓会会報への企業広告掲載のお願い

会報では、同窓生の皆様からお寄せいただいた企業広告を掲載しております。広告掲載料は税込み1万円となっております。広告掲載をご希望の方は同窓会事務局川畑仁または千葉康志までご連絡ください。

TEL 022-305-2111

- 仙台城南高等学校 同窓生 教職員会 同窓会事務局**
- 狩野 仁宏 (20期生 工業科)
 - 高橋 功充 (28期生 社会科)
 - 川畑 仁 (28期生 体育科)
 - 浦田 哲也 (29期生 工業科)
 - 奥田 昌史 (32期生 工業科)
 - 藤井 貴也 (33期生 工業科)
 - 佐藤 隆司 (36期生 社会科)
 - 千葉 康志 (36期生 工業科)
 - 鈴木 聡 (37期生 工業科)
 - 淡路 卓 (45期生 入試広報室)
 - 渋谷 昂平 (50期生 普通科)

編集後記

いつも快く原稿をお寄せ下さる諸先生、同窓生の皆様のご協力で第43号も完成いたしました。厚く御礼申し上げます。ご意見、ご要望がありましたら編集委員までお聞かせください。

編集委員 川畑、千葉、浦田、藤井、佐藤